

昭和48年度～

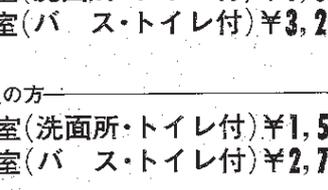
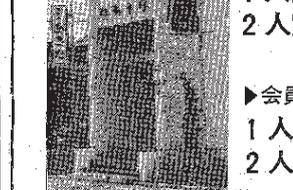
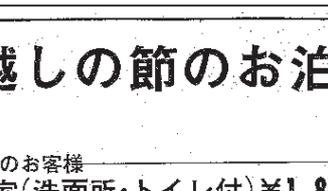
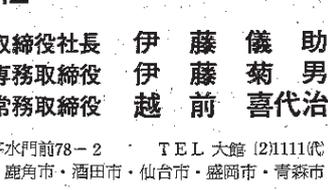
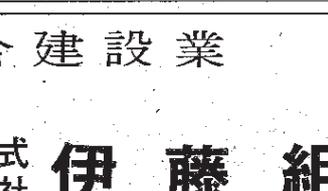
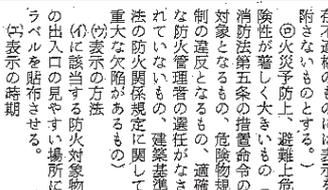
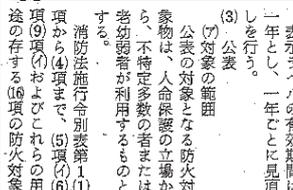
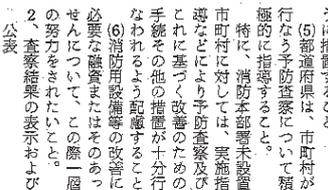
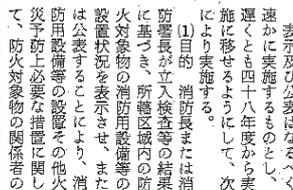
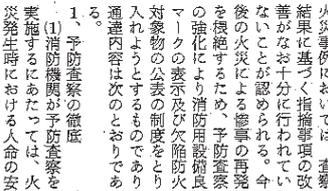
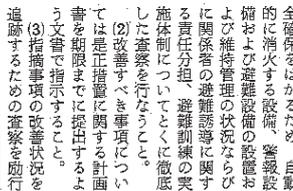
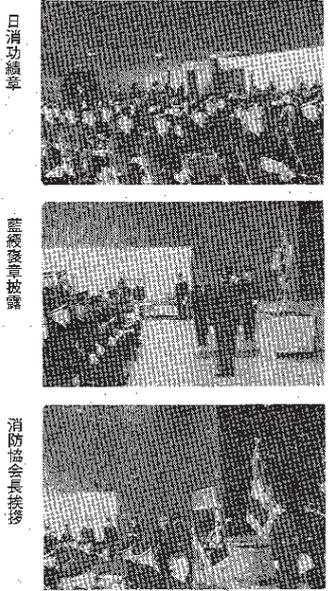
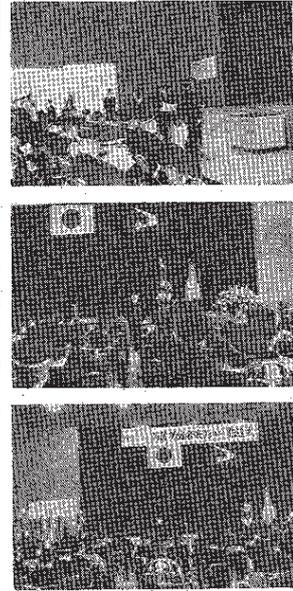


昭和47年度

# 消防功労者表彰伝達式

三月十六日(金)午後一時から県庁において昭和47年度消防功労者表彰並びに伝達式が挙行された。

- 一 開式のごときは、式次第
- 二 消防庁長官永年勤続功労章伝達
- 三 知事表彰
- (1) 表彰授与
- (2) 街頭授与
- (3) 無火災町村表彰
- (4) 消防庁長官表彰受賞機
- 四 日本消防協会会長表彰(伝達)
- 五 功績章
- (1) 功績章
- (2) 功績章
- (3) 功績章
- (4) 功績章
- 六 秋田県消防協会会長表彰
- (1) 秋田県消防協会会長表彰
- (2) 秋田県消防協会会長表彰
- (3) 秋田県消防協会会長表彰
- (4) 秋田県消防協会会長表彰
- 七 日本消防協会会長表彰
- (1) 表彰授与
- (2) 表彰授与
- (3) 表彰授与
- (4) 表彰授与
- 八 永年勤続功労章功績章
- (1) 永年勤続功労章功績章
- (2) 永年勤続功労章功績章
- (3) 永年勤続功労章功績章
- (4) 永年勤続功労章功績章
- 九 知事表彰
- (1) 知事表彰
- (2) 知事表彰
- (3) 知事表彰
- (4) 知事表彰
- 十 秋田県消防協会会長挨拶
- 十一 来賓挨拶
- 十二 表彰者代表挨拶
- 十三 閉式のごときは



予防査察の強化と徹底的な指導  
消防庁は、予防査察の強化とその結果の公表について、次のように県知事あて通知(昭和四十七年十一月二十八日、消防予第一九八号)があった。

これは、旅館、ホテル、複合用途建築物等不特定多数の者を収容する防火対象物について、過去にくたびが消防防備による査察の強化を要望してきたが、千日デパートビル火災をはじめとする大きな惨事となった火災事例においては、査察結果に基づき指摘事項の改善がなお十分に行われていないことが認められる。今後の火災による惨事の再発を防止するため、予防査察の強化により消防防備のマークの表示及び欠陥防火対象物の公表の制度をとり入れようとするものであり、通達内容は次のとおりである。

- 予防査察の徹底
  - 予防機関が予防査察を実施するにあたっては、火災発生時における人命の安全確保をはかるため、自動的に消火する設備、警報設備および避難設備の設置および維持管理の状況ならびに関係者の避難誘導に関する責任分担、避難訓練の実施体制についてと徹底した査察を行なうこと。
  - 改善すべき事項については是正措置に関する計画書を期限までに提出するよう文書で指示すること。
  - 指摘事項の改善状況を追跡するための査察を随行し、予定した期限までに改善されない事項があるときは、遅延理由の調査、督促計画の修正指導等を迅速に行ない、事態に即し消防法第十七条の四の規定による措置命令または同法第五十二条の規定による使用停止等の命令を行なうこと。
  - (3)の命令後、なお指摘事項の改善を怠るものや、予防機関が定めるものに対しては、先発の措置を遅滞なく行ない、必要に応じて命令違反の状況のまま漫然と放置することのないよう措置すること。
  - (5)都道府県は、市町村が行なう予防査察について積極的に指導すること。
- 特に、消防本部警備室市町村に対しては、要請指導などにより予防査察及びこれに基づく改善のための手続その他の措置が十分行なわれるよう配慮すること。
- (6)消防用設備等の改善に必要な経費またはそのあつせんについては、この際一層の努力を要すること。

2. 査察結果の表示および公表  
表示及び公表はなるべく速かに実施するものとし、遅くとも四十八年度から、次に移せるようにして、次により実施する。

(1)目的 消防長または消防署長が立入検査の結果に基づき、所轄区域の防火対象物の消防用設備等の設置状況を表示させ、また公表することにより、消防用設備等の設置その他防火防上必要な措置に関し、防火対象物の関係者の

認識を深め、その完全な履行の促進をはかることにより、住民の情報を提供することにより、防災に関する認識を高めることを目的とする。

(2)表示  
(イ)対象の範囲  
表示の対象となる防火対象物は、人命保護の立場から不特定多数の者または老幼弱者が利用するものとする。

消防法施行令別表第一(1)項から(4)項まで、(5)項(6)項(7)項(8)項およびこれららの用途の答する(10)項の防火対象物ただし、とりあえず上記の防火対象物のうち二階以上のものまたは地階を有するものから始めること。

さらに一もしくは二の用途から始め、または地域ごとに行なう等地方の事情に応じ、計画的に行なう。

(3)表示を附する対象物  
(イ)に該当する防火対象物のうち、次の(ロ)または(ハ)に該当しないもの。

(ロ)当該防火対象物の消防設備等が消防法第十七条の規定に基づく技術上の基準に適合していないもの(既存不適格のものには表示を附さないものとする)。

(ハ)火災予防上、避難上危険性が著しく大きいもの(消防法第五条の措置命令の対象となるもの、危険物規制の違反となるもの、適度な防火管理者の選任がなされていないもの、建築基準法の防火関係規定に関して重大な欠陥があるもの)。

(イ)表示の方法  
(イ)に該当する防火対象物の出入口の見やすい場所にラベルを貼付させる。

(ロ)表示の時期  
表示ラベルの有効期間は一年とし、一年ごとに見直しを行う。

(3)公表  
(イ)対象の範囲  
公表の対象となる防火対象物は、人命保護の立場から、不特定多数の者または老幼弱者が利用するものとする。

消防法施行令別表第一(1)項から(4)項まで、(5)項(6)項(7)項(8)項およびこれららの用途の答する(10)項の防火対象物。

優良防火対象は「表示」  
悪質な対象は「公示」

「公示」の期間は、改善されない事項があるときは、遅延理由の調査、督促計画の修正指導等を迅速に行ない、事態に即し消防法第十七条の四の規定による措置命令または同法第五十二条の規定による使用停止等の命令を行なうこと。

(4) (3)の命令後、なお指摘事項の改善を怠るものや、予防機関が定めるものに対しては、先発の措置を遅滞なく行ない、必要に応じて命令違反の状況のまま漫然と放置することのないよう措置すること。

(5) 都道府県は、市町村が行なう予防査察について積極的に指導すること。

特に、消防本部警備室市町村に対しては、要請指導などにより予防査察及びこれに基づく改善のための手続その他の措置が十分行なわれるよう配慮すること。

(6) 消防用設備等の改善に必要な経費またはそのあつせんについては、この際一層の努力を要すること。

優良防火対象物表示ラベル  
天地二五枚、左右二〇枚、白地上部に緑十字、中央炎は赤色、下の文字は黒色。

消防用設備良  
昭和 年 月  
〇〇消防本部

## 総合建設業

# 株式会社 伊藤組

取締役社長 伊藤 儀助  
専務取締役 伊藤 菊男  
常務取締役 伊藤 喜代治

本社 大館市水戸門前78-2 TEL 大館 (2)1111代  
営業所 秋田市・鹿角市・酒田市・仙台市・盛岡市・青森市

## 秋田へお越しの節のお泊りに、ぜひご利用ください。

☆全館冷暖房完備。各室共にテレビ  
電話を備えております。

1人室(洗面所・トイレ付) ¥1,800 (税・サービス料込み)  
2人室(バス・トイレ付) ¥3,200 (税・サービス料込み)

1人室(洗面所・トイレ付) ¥1,500 (税・サービス料込み)  
2人室(バス・トイレ付) ¥2,700 (税・サービス料込み)

# ホテルあきた

秋田市中通4丁目3の23  
(秋田県消防会館内) ☎324111





### 消防職員の意識調査

#### 秋田県消防学校

消防職員は何を考えたか。求めているか。十年一昔といわれたのは、遠い昔。最近では一年一昔といわれる位に世相の転変が激しい。このような社会情勢の中にあつて、最も問題となつてゐることに人間関係があり、そのひとつに年齢差による組織の差がある。殊に組織体である職場にあつては断絶感など、ますますはげしい。

相互に理解を深める努力が必要とされるのである。消防の職場における新任職員が何を考え、何を求めているかを把握し、今後の教育の資料にしたがひたい。この調査を実施した。例へば設問7、9の如く、当を得ない設問であつたり、この調査の方法(質問紙)も問題点が少なくないと思はれるが、ともあれ、参考までその結果について発表したい。

一、調査の方法……質問紙入法による(現在の考えに合う項目の1つ選ぶ。完全に合うものがない場合は、考えの近いもの(1つ)選ぶ)かつ無記名によることとした。

二、調査の対象……昭和四十七年度中における教習科(初任消防職員級、第十六十七期)教育生全員(九十一名)を対象とした。

◇中学校 8 (5)  
◇高校 83 (49)  
◇年齢別  
20～24歳 52 (28)  
25～29歳 11 (6)  
30歳以上 20 (12)

註(一)は消防職員経験年数(一年未満の者の内数である。以下同じ)……十七項目とし、次のとおり。

四、調査結果……次のとおり

1. あなたは、なぜ自分の職業として消防職員(公務員)を選びましたか。  
①消防職員は、生活が安定していると思つた。30 (17)  
②消防士の仕事は、民間企業にくらべて美事と思つた。7 (5)  
③住民のために働く仕事は、やりがいがあると思つた。32 (21)  
④消防職員は自分の個性を發揮できると思つた。17 (9)  
⑤消防される社会的に高き評価される職業だと思つた。5 (2)  
⑥あなたが、自分の職業として消防職員を選んだときの事情はどれですか。  
⑦考えて決めた。27 (18)  
⑧人からすすめられ、自分もかたがたと思つて決めた。35 (21)  
⑨自分は、あまり気がすまなかつたが、人からすすめられて決めた。13 (7)  
⑩自分の身近に消防職員がいるから、自分も消防職員にならうと思つて決めた。5 (2)  
⑪他に適当な就職先がなかつたので、やむを得ず決めた。11 (6)  
⑫、あなたは、消防職員となる前に民間企業に入社試験を受けたことがありますか。  
⑬受けたが採用されなかつた。14 (7)  
⑭受けたことは無い。9 (5)

### 消防 被服 名人染物専門 寺田染工場

横手市清川町 電話(02)416-8100

た。3 (2)  
②合格したが消防職員となるため辞退した。4 (0)  
③合格したが他の理由で辞退した。8 (5)  
④受けたことがない。40 (22)  
⑤合格した。36 (25)  
⑥あなたは、消防職員となつて( )カ月たつたが、消防職員となつていまだと考えていますか。  
⑦消防職員となつたことに満足している。21 (10)  
⑧考えていたよりはよかつた。5 (2)  
⑨これかろうくなるだろうと思つた。30 (23)  
⑩考えてはよくなるが、今さらしかたがないと思つた。9 (6)  
⑪その他。4 (2)  
⑫あなたは、消防職員として将来の希望がもてますか。  
⑬希望がもてる。21 (7)  
⑭ほとんど希望がもてない。9 (6)  
⑮希望がもてない。9 (6)  
⑯指図がもてる。9 (6)  
⑰その他。2 (1)  
⑱あなたは、いま人から職業を問われて、胸をはって「消防職員です」といえますか。  
⑲はい、53 (29)  
⑳いいえ、29 (15)  
㉑「さうやう」です。13 (8)  
㉒別に意識してはいない。24 (12)  
㉓その他。1 (0)  
㉔いえる理由は次のうち、どれに一番近いですか。  
①住民を指導したり、監督したりする仕事をしていられる。5 (2)  
②住民の福祉を増進するたのめの仕事をしているから。14 (7)  
③働くことは苦しいことであ

り、また、働くことにより少しでも社会的役割を果しているから。31 (19)  
④毎日の仕事を楽しんでいる。1 (0)  
⑤その他。2 (1)  
⑥うちうち、どれが一番近いですか。  
⑦消防士の仕事や消防職員の仕事は、何か差があると思ひますか。  
⑧消防の仕事と民間企業の仕事は、何か差があると思ひますか。  
⑨住民の福祉を増進するために必要である消防の仕事の方が意義があると思ひますか。  
⑩積極的な経済活動の方が意義があると思ひますか。  
⑪消防の仕事も、民間企業の仕事も、仕事としては同じことだと思ひますか。  
⑫その他。1 (0)  
⑬あなたは、いま人から「次は、望ましい消防人像」として、次の五つをあげられる( )に近いと思ひますか。  
⑭住民の要請をよく聞き、親切に仕事をする人。15 (8)  
⑮誠実性があり、能率的に仕事をする人。15 (13)  
⑯責任があり、意欲的に仕事をする人。33 (14)  
⑰感情に左右されず、公平に仕事をする人。25 (16)  
⑱法令に忠実で、正確に仕事をこなす人。2 (2)  
⑲その他。1 (0)  
⑳この「望ましい消防人

像」とくらべてあなたの職場の人達は、一般的にいってどう感じますか。  
①望ましい消防人が多いと思ひます。19 (11)  
②望ましい消防人が少ないと思ひます。46 (22)  
③望ましい消防人は、ほとんどいない。4 (3)  
④あまりよくわからない。20 (18)  
⑤その他。2 (0)  
⑥あなたは、一般的にいって民間企業に勤めている友人とくらべてどう思ひますか。  
⑦友人より高いと思ひます。1 (0)  
⑧友人より低いと思ひます。49 (26)  
⑨同じくらいだと思ひます。13 (7)  
⑩その他。2 (1)  
⑪あなたが上司に最も望むことは何ですか。  
⑫よく意見を聞いてくれること。12 (6)  
⑬なにかと親切に取り計らうてくれること。5 (2)  
⑭適切な指示をしてくれること。42 (24)  
⑮公平に扱ってくれること。20 (11)  
⑯よく相談に応じてくれること。11 (6)  
⑰仕事を進めているうえで最も大切なことは、次のうちどれかと思ひますか。  
⑱職責で職務を守ること。8 (4)  
⑲上司の命令に服従すること。5 (4)  
⑳お互に協力してゆくこと。38 (24)  
㉑命ぜられて仕事を責任を

もって処理してゆくこと。17 (10)  
㉒上司、同僚を尊敬し、信頼すること。21 (10)  
㉓その他。2 (1)  
㉔消防職員として、住民に接する態度で最も大切なことは、次のうち、どれだと思ひますか。  
㉕親切であること。36 (22)  
㉖親切であること。1 (0)  
㉗公正であること。29 (17)  
㉘清潔であること。1 (0)  
㉙進んであること。1 (0)  
㉚正確であること。12 (10)  
㉛冷静であること。11 (4)  
㉜あなたは、公務員としての私生活について、どのように思ひますか。  
㉝公務員といえども私生活は全く自由だと思ひます。20 (15)  
㉞公務員は、全体の奉仕者であるといふことを絶えず意識していなければならぬと思ひます。8 (3)  
㉟私生活の面でも、公務員の品位を高くつければ、役所の不名誉となるようなことのないように、常に心掛ければならぬと思ひます。62 (36)  
㊱あなたは、消防精神のために仕事をする必要が、あると思ひますか。  
㊲個人が自分を超越して全体のために仕事することであると思ひます。38 (20)  
㊳要約すると郷土愛護の精神であると思ひます。34 (23)  
㊴個人の意志を無視し、犠牲をしいものであると思ひます。7 (3)  
㊵封建的な思想の何のものでないと思ひます。10 (7)  
㊶消防学校の規律について、自分で考えたこと、他から聞かされたことと比べて、実際に生活してみても、自分に思ひますか。  
㊷話に聞いたり、あるいは自分で思つたこと、規律のきびしいことであると思ひます。0 (0)  
㊸団体生活なので、もつときびしいと思ひます。50 (28)  
㊹まあ、消防の職種としては当然だと思ひます。22 (16)  
㊺こんなに規律をやましても、消防の任務について視野がひろくなり、将来もよいと思ひます。17 (9)  
㊻その他。2 (1)  
㊼消防学校でうけた教育の価値についてどのように思ひますか。  
㊽消防の任務について視野がひろくなり、将来もよいと思ひます。18 (8)  
㊾自分の考えや行動が、さらに方向づけられ、教育の価値が大きかつたと思ひます。43 (32)  
㊿まあ、取りたてて程でもないが、やっぱりためになったと思ひます。12 (7)  
①その他。2 (1)

「ゆたかな郷土をつくる コミュニティとしての消防団の育成を」  
奥海村消防団団長 高橋 満雄  
白雲をめて、さしのぼる朝日に、朝霞の輝き、風を、嵐を、郷土の守り、郷土の定み、三万余、誓いは、消防団、これは、わが秋田消防歌の一節である。何時かの全県消防大会に

秋田へお越しの節のお泊りに、ぜひご利用を

▶一般のお客様  
1人室(洗面所、トイレ付) ¥1,800 (税・サービス料込み)  
2人室(バス、トイレ付) ¥3,400 (税・サービス料込み)

▶会員の方  
1人室(洗面所、トイレ付) ¥1,500 (税・サービス料込み)  
2人室(バス、トイレ付) ¥2,700 (税・サービス料込み)

全館冷暖房完備、各室テレビ、電話あり

**ホテルあきた**  
秋田市中通4丁目3の23  
(秋田消防会館内)電話32局4111

総合建設業

**株式会社 栗原組**

取締役社長 二田 是儀

本社 秋田市八橋字成川原48番地の18  
T23-1651(代)

仙台 仙台市東7番地156  
出張所 電話 仙台 (0222) 27-0524







3.貸 出 金	秋田銀行県庁支店普通預金 計 31,606,000円	878,065円 3,878,065円
	消防会館建設資金残金 協会葬費残金	31,500,000円 100,000円
4 総 計	計 58,924,381円	31,600,000円 58,924,381円

(1)積 還 金	3,500,000	3,500,000
6子 備 費   (1)子 備 費	3,500,000	3,500,000
	66,000	66,000
	66,000	66,000
支出合計	16,687,000	17,757,740
		△ 66,000 △ 66,000 △ 66,000 1,070,740

議案第1号 昭和48年度事業計画

事業種目	事業費	実施時期	内 容
1表 彰	327,000	1月 1日 随 時	1.10年勤続表彰 2.15年勤続表彰 3.現場功労表彰 4.支部消防連合訓練大会における成績優良消防団表彰 5.日本消防協会会長表彰の伝達
2 慰霊祭および用器見舞	363,000	9月 日 随 時	1.殉職消防職員の慰霊祭 2.消防職員の殉難ならびに在職中死亡に対する弔慰 3.消防職員の公務により負傷し長期療養を受けた者に対する見舞 4.消防活動に協力して死亡した者に対する弔慰
3 無火災県民運動の推進	1,600,000	毎月 15日 随 時	1「消防秋田」3,450部発行 2.防火思想の普及向上と火災絶滅のため、次の事業を行う (1)防火フィルムの購入貸出し (2)防火ポスターの印刷配布 (3)支部防火弁論大会の開催 (4)防火ポスター 図案と防火標語の懸賞募集 (5)地区防火協会の開催 (6)地区防火協議会の開催 (7)地区無火災地区表彰 (8)火災予防組合の育成指導 (9)無火災県民運動の指導 10無火災市・町・村に対する感謝状の贈呈
4 教 育 講 習	198,000	随 時	1.消防知識の啓蒙と消防技術の練向上のため、支部と共催で講習会を開く 2.上場等の消防体制強化のため、支部と共催で特設消防団の訓練指導する 3.新採用の消防職員で消防学校に入校したものに記念品を贈呈する。
5 全県消防大会	350,000	7月 12日	消防士気の高揚と消防規律、消防技術の練向上のため各支部代表による全県消防連合訓練大会を開催する。
6 全県消防訓練大会	241,000	9月 日	消防士気の高揚と消防規律、消防技術の練向上のため各支部代表による全県消防連合訓練大会を開催する。
7 調査研究	50,000	随 時	消防体制の充実強化に資するため、先進地視察およびその他調査研究を行う。
計	3,069,000		

認定第4号 昭和47年度特別会計罹災互助会歳入歳出決算書

1.歳入高金 8,881,999円也  
1.歳出高金 5,003,934円也  
差引残高金 3,878,065円也

(歳入の部)

科 目	予 算 現 額	取 入	比 較
1積立金 (1)積立金	8,040,000円 8,040,000	8,040,000 7,760,800円	△ 279,200円
2利子 (1)利子	150,000 150,000	150,000 121,199	△ 28,801
3繰入金 (1)繰入金	1,000,000 1,000,000	1,000,000 1,000,000	△ 28,801
歳入合計	9,190,000	8,881,999	△ 308,001

議案第2号 昭和48年度支部分担金の徴収額について

昭和48年度の支部分担金の課課標準を次のとおりとし、徴収額を別表のとおり定める。

1.世帯数割 1世帯当り 2円40銭、ただし市は2円15銭とする。  
2.会員数割 1人当り 8円

別表

区分	世帯数割		会員数割		備 考	
	世帯数	金額	会員数	金額		
鹿 角	44,759	15,296	33,975	1,348	10,784	47,939
大 館	114,137	40,067	91,721	2,802	22,416	111,557
能代市	85,890	30,011	68,482	2,176	17,408	85,749
男 鹿	77,272	25,495	59,360	2,239	17,912	75,539
秋 田	158,502	66,346	144,070	1,804	14,432	154,542
河 辺	17,672	4,577	10,984	886	6,688	17,751
本 庄	99,143	29,517	68,575	3,821	30,568	102,313
大 曲	129,764	40,690	94,732	4,379	35,032	129,559
横 手	99,191	28,367	65,471	4,215	33,720	98,647
湯 沢	79,707	22,321	51,603	3,513	28,104	80,621
湯 沢市	906,037	302,587	688,973	27,133	217,064	904,217

(歳入の部)

科 目	予 算 現 額	取 入	比 較
1積立金 (1)積立金	8,040,000円 8,040,000	8,040,000 7,760,800円	△ 279,200円
2利子 (1)利子	150,000 150,000	150,000 121,199	△ 28,801
3繰入金 (1)繰入金	1,000,000 1,000,000	1,000,000 1,000,000	△ 28,801
歳入合計	9,190,000	8,881,999	△ 308,001

(歳出の部)

科 目	予 算 現 額	支 出 済 額	不 要 額
1見舞金 (1)見舞金	6,090,000円 6,090,000	6,090,000 2,335,500円	3,754,500円
2事務費 (1)事務費	1,704,400 1,704,400	1,513,805 1,513,805	191,115
2給 料	480,000	480,000	0
3手 当	284,900	283,934	662
4共 済 費	37,966	37,966	0
5会 議 費	94,500	76,850	17,650
6旅 費	102,000	102,000	0
7備 用 費	60,000	30,237	29,763
8役 務 費	50,000	14,000	36,000
9備品購入費	50,000	27,400	22,600
10諸 費	546,000	545,740	260
3強化費 (1)強化費	1,165,000 1,165,000	1,155,149 1,155,149	9,851 9,851
4予備費 (1)予備費	230,600 230,600	230,600 230,600	0 0
1子 備 費	230,600	230,600	0
歳出合計	9,190,000	5,003,934	4,186,066

議案第3号 昭和48年度一般会計歳入歳出予算

1.歳入高金 6,884,000円也  
1.歳出高金 6,884,000円也  
差引残なし

(歳入の部)

科 目	本年度予算額	前年度予算額	比較増減
1財 産 取 入 (1)財 産 取 入	20,000	20,000	0
2分 担 金 (1)分 担 金	940,000	1,138,000	△ 198,000
3補 助 金 (1)補 助 金	940,000	1,138,000	△ 198,000
4委 託 金 (1)委 託 金	600,000	600,000	0
5事 業 取 入 (1)事 業 取 入	1,600,000	1,600,000	0
6繰 入 金 (1)繰 入 金	360,000	160,000	200,000
7繰 越 金 (1)繰 越 金	360,000	160,000	200,000
8雑 取 入 (1)雑 取 入	360,000	160,000	200,000
歳入合計	6,884,000	7,031,000	△ 147,000

(歳出の部)

科 目	本年度予算額	前年度予算額	比較増減
1協 会 費 (1)会 費	5,030,000	5,769,000	234,000
1代 議 員 会 費	420,000	380,000	40,000
2理 事 会 費	220,000	180,000	40,000
3事 務 連 絡 費	180,000	180,000	0
	20,000	20,000	0

参考資料

支 部 名	46年度件数	見舞金額	47年度件数	見舞金額
鹿 角 支 部	1	150,000円	0	0円
大 館 北 秋 田 支 部	(1) 8	714,500	4	360,000
能代市 山 本 支 部	5	405,000	5	635,000
男 鹿 南 秋 支 部	9	426,000	6	183,000
秋 田 市 支 部	5	450,000	1	45,000
河 辺 支 部	3	175,000	1	90,000
本 庄 市 由 利 支 部	(1) 10	570,000	4	361,500
大 曲 市 仙 北 支 部	6	550,000	4	270,000
横 手 市 平 鹿 支 部	10	768,000	2	91,000
湯 沢 市 雄 勝 支 部	2	150,000	4	300,000
計	59件 2 35	4,358,500	31 22	2,335,500

認定第5号 昭和47年度特別会計罹災互助会共済積立金歳入歳出決算書

1.歳入高金 39,446,316円也  
1.歳出高金 16,000,000円也  
差引残高金 23,446,316円也

(歳入の部)

科 目	金 額	説 明
昭和46年度共済積立金繰越	30,649,287	
繰入金	6,697,568	昭和46年度繰越金 2,687,568円 電信電話債券満期 310,000円 消防会館建設資金貸出 昭和47年度分 2,000,000円償還 消防会館建設資金貸出 昭和47年度分 1,500,000円償還 協会葬費貸出 昭和47年度分 200,000円償還
利息	2,099,461	共済積立金利息 1,452,586円也 安田信託 秋田銀行 羽後銀行から消防会館建設資金貸出15,000,000円の9ヶ月分利息 646,875円 消防協会から
計	39,446,316	

(歳出の部)

科 目	金 額	説 明
繰出金	1,000,000円	6月14日鹿角支部外9支部へ事務費として繰出す
会館建設費借替	15,000,000	6月21日消防会館建設資金15,000,000円秋田銀行から借入していたものを借替
計	16,000,000	

参考資料 特別会計罹災互助会財産調

1.共 済 積 立 金	23,446,316円	416,892円
安田信託 仙台支店信託		5,610,720円
羽後銀行 駅前支店定期		17,418,704円
秋田銀行 県庁支店定期		23,446,316円
計		3,878,065円
2.昭和47年度繰越金	3,878,065円	3,000,000円
秋田銀行 県庁支店定期		

科 目	本年度 目録見額	前年度 目録見額	比較増減
1 郵便費	10,000	10,000	0
(4) 消耗品費	385,000	340,000	△ 45,000
1 事業用消耗品費	135,000	180,000	△ 45,000
2 事務用消耗品費	20,000	60,000	△ 40,000
3 印刷費	230,000	100,000	130,000
(5) 備品費	285,000	30,000	255,000
1 事業用備品費	275,000	20,000	255,000
2 事務用備品費	10,000	10,000	0
(6) 渉外費	50,000	50,000	0
1 交際接待費	50,000	50,000	0
(7) 雑費	120,000	120,000	0
1 雑費	120,000	120,000	0
3 雑支出	777,000	937,000	△ 160,000
(1) 支払利子	777,000	937,000	△ 160,000
4 繰出金	3,200,000	3,500,000	△ 300,000
(1) 繰入金	3,200,000	3,500,000	△ 300,000
5 繰入金	3,200,000	3,500,000	△ 300,000
(1) 繰入金	3,200,000	3,500,000	△ 300,000
5 貸入金	3,500,000	3,500,000	0
(1) 貸入金	3,500,000	3,500,000	0
5 予備費	66,000	393,000	△ 327,000
(1) 予備費	66,000	393,000	△ 327,000
支出合計	19,648,000	16,687,000	2,961,000

議案第5号 昭和48年度特別会計罹災互助会歳入歳出決算書  
 1. 歳入高金 9,010,000円也  
 1. 歳出高金 9,010,000円也  
 差引残高なし

(歳入の部)

科 目	本年度 目録見額	前年度 目録見額	比較増減
1 積立金	7,920,000	8,040,000	△ 120,000
(1) 積立金	7,920,000	8,040,000	△ 120,000
2 利子	90,000	150,000	△ 60,000
(2) 利子	90,000	150,000	△ 60,000
3 繰入金	1,000,000	1,000,000	0
(1) 繰入金	1,000,000	1,000,000	0
歳入合計	9,010,000	9,190,000	△ 180,000

(歳出の部)

科 目	本年度 目録見額	前年度 目録見額	比較増減
1 見舞金	5,980,000	6,090,000	△ 105,000
(1) 見舞金	5,985,000	6,090,000	△ 105,000
2 事務費	1,694,300	1,704,400	△ 10,100
(1) 事務費	1,694,300	1,704,400	△ 10,100
3 強化費	1,159,000	1,165,000	△ 6,000
(1) 強化費	1,159,000	1,165,000	△ 6,000
4 予備費	171,700	230,600	△ 58,900
(1) 予備費	171,700	230,600	△ 58,900
歳出合計	9,010,000	9,190,000	△ 180,000

議案第6号 昭和48年度特別会計罹災互助会事務手数料の配分について

種別	積立金に 応じた 配分金額	まいな子見舞金を基 礎にした配分金額	計
鹿角支部	23,933円	3,344円	27,277円
大能代市山本郡	47,938	3,918	51,854
男鹿市	43,922	396	44,318
秋田	40,284	23,727	64,011
河内	41,165	58,190	99,355
本荘市	19,014	28,688	47,702
大曲市	86,959	69,410	156,369
横手市	62,902	79,376	142,278
湯沢市	71,453	125,576	197,029
計	61,940	107,867	169,807
	499,510	500,490	1,000,000

議案第7号 年度内一時借入れについて

昭和47年度の一般会計予算に充当するため、次ぎにより年度内一時借入れをするものとする。  
 1. 借入金 1,000,000円也  
 2. 借入金先 秋田銀行、羽後銀行又は特別会計罹災互助会  
 3. 借入金の利子 日歩3銭以内  
 4. 償還期限 昭和49年3月31日

議案第8号

役員の変更について  
 次の者は、昭和48年5月17日をもって任期が満了となりましたので改選せられたい。  
 記  
 会 長 1名  
 副 会 長 3名  
 監 事 3名

科 目	本年度 目録見額	前年度 目録見額	比較増減
(2) 事務費	2,541,000	2,396,000	145,000
1 理事長報酬	606,000	600,000	6,000
2 給当費	960,000	840,000	120,000
3 職員手当	588,000	506,000	82,000
4 役員旅費	113,000	74,000	39,000
5 役員旅費	209,000	221,000	△ 12,000
6 需用費	50,000	95,000	△ 45,000
7 役員旅費	30,000	60,000	△ 30,000
(3) 事業費	3,069,000	3,020,000	49,000
1 表彰費	327,000	302,000	25,000
2 甲種表彰費	303,000	106,000	197,000
3 無形資産	1,600,000	1,600,000	0
4 救済費	198,000	168,000	30,000
5 全県消防大会	350,000	330,000	20,000
6 全県消防大会	241,000	504,000	△ 263,000
7 調査費	50,000	10,000	40,000
2 信託	100,000	200,000	△ 100,000
(1) 信託	100,000	200,000	△ 100,000
3 負債	357,000	357,000	0
(1) 負債	357,000	357,000	0
4 交際	200,000	200,000	0
(1) 交際	200,000	200,000	0
5 積立	100,000	100,000	0
(1) 積立	100,000	100,000	0
6 繰出	100,000	100,000	0
(1) 繰出	100,000	100,000	0
7 雑	87,000	86,000	1,000
(1) 雑	87,000	86,000	1,000
8 予備	10,000	92,000	△ 82,000
(1) 予備	10,000	92,000	△ 82,000
歳出合計	6,884,000	7,091,000	△ 207,000

昭和48年一般会計予算が年度の途中において補正する必要が生じた場合、支部負担金の徴収額を要しない補正予算の議決を理事会に一任することについて、併せて承認を求めらる。

議案第4号 昭和48年度消防会館特別会計目録見

1. 歳入高金 19,648,000円也  
 1. 歳出高金 19,648,000円也  
 差引残高なし

(収入内訳)

科 目	本年度 目録見額	前年度 目録見額	比較増減
1 事業収入	18,283,000	15,775,000	2,508,000
(1) 貸付収入	2,870,000	2,759,000	111,000
(2) 貸付収入	1,910,000	1,799,000	111,000
(3) 貸付収入	960,000	960,000	0
(4) 貸付収入	1,201,000	541,000	660,000
(5) 貸付収入	1,200,000	540,000	660,000
(6) 貸付収入	1,000	1,000	0
(7) 貸付収入	14,212,000	12,475,000	1,737,000
(8) 貸付収入	14,211,000	12,474,000	1,737,000
2 付帯収入	1,044,000	684,000	360,000
(1) 付帯収入	1,044,000	684,000	360,000
3 繰越金	240,000	84,000	156,000
(1) 繰越金	240,000	84,000	156,000
4 利子収入	60,000	30,000	30,000
(1) 利子収入	60,000	30,000	30,000
5 雑収入	120,000	198,000	△ 78,000
(1) 雑収入	120,000	198,000	△ 78,000
収入合計	19,648,000	16,687,000	2,961,000

(支出内訳)

科 目	本年度 目録見額	前年度 目録見額	比較増減
1 管理費	7,080,000	5,340,000	1,837,000
(1) 光熱費	2,919,000	2,178,000	741,000
(2) 電気料	1,200,000	900,000	300,000
(3) ガス料	9,000	18,000	△ 9,000
(4) 暖房費	960,000	780,000	180,000
(5) 水道費	750,000	480,000	270,000
(6) 雑費	1,980,000	1,782,000	198,000
(7) 雑費	1,980,000	1,782,000	198,000
(8) 雑費	1,800,000	960,000	840,000
(9) 雑費	1,800,000	960,000	840,000
(10) 雑費	10,000	10,000	0
(11) 雑費	10,000	10,000	0
(12) 雑費	130,000	130,000	0
(13) 雑費	130,000	130,000	0
(14) 雑費	211,000	270,000	△ 59,000
(15) 雑費	211,000	270,000	△ 59,000
(16) 雑費	30,000	30,000	0
(17) 雑費	30,000	30,000	0
2 事業経費	5,025,000	3,340,000	1,685,000
(1) 給与	4,174,000	2,783,000	1,391,000
(2) 給与	3,828,000	2,632,000	1,196,000
(3) 給与	123,000	1,000	122,000
(4) 給与	1,000	1,000	0
(5) 給与	222,000	149,000	73,000
(6) 給与	1,000	1,000	0
(7) 給与	1,000	1,000	0
(8) 給与	10,000	10,000	0



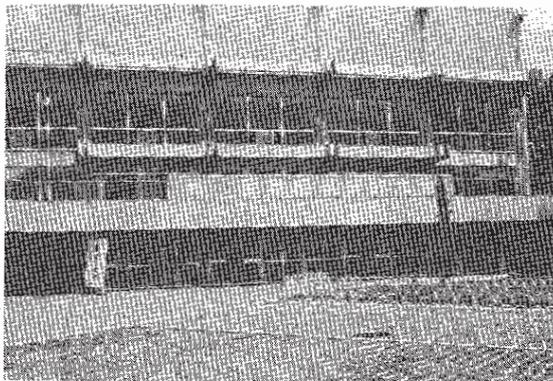


# 第26回 全県消防大会

とき 昭和48年7月12日 12時  
ところ 本荘市文化会館



定価 1部 20円 8の23  
秋田市中通4丁目3の23  
発行所 秋田消防協会  
郵便番号 010  
発行編集人 保坂 吉之助  
印刷所 能代市大手町7の8  
北野新聞社  
電話 ①45353  
②45355



### 消防被服 名人染工場

寺田染工場  
横手市清川町  
電話②④一六

第二十六回全県消防大会が本荘市文化会館を会場として11時から受付が開始された。出席消防幹部五二〇名、来賓七〇名が会場に整列し午後一時開会された。保坂主事一同が起立を願います。

開会のことばは、秋田副会長 鎌谷副会長、第二十六回全県消防大会を閉会致します。保坂主事、ご起立を願います。殉職消防隊員に一分間の黙とうを捧げます。黙とう始め、黙とうを終ります。国歌斉唱一回。天皇陛下のお言葉奉読。中田会長お言葉奉読。保坂主事、ご起立を願います。会長のあいさつ。

中田会長 本日第26回全県消防大会の開会にあたり一言ごあいさつを申し上げます。大会開催のご案内を差し上げましたところ、多忙中にもかかわらず、来賓多数の方々のご臨席の下に、全県下幹部各位のご出席のもとに、ここに大会を開催することのできましたことを衷心よりお礼を申し上げます。本大会も26回を迎えるわけであり、まして、県知事、県議を初め関係各方面の深いご理解とご協力によりまして、消防組織や防災、救急の活動体制の面におきましても、確実な成果をあげていただいております。この間に、東日本大震災以来、何年か経つて、いまだに震災の爪痕が残る中、秋田県内でも、東日本大震災の被災地を支援するべく、消防界からも、被災地支援の活動が展開されております。消防界は、被災地支援の活動を通じて、被災地の復興に貢献してまいりたいと思っております。また、本年は自治体消防が発足二五周年で、第6回全県消防大会が11月22日、三浦市で開催されます。消防界は、この機会に、被災地支援の活動を通じて、被災地の復興に貢献してまいりたいと思っております。また、本年は自治体消防が発足二五周年で、第6回全県消防大会が11月22日、三浦市で開催されます。消防界は、この機会に、被災地支援の活動を通じて、被災地の復興に貢献してまいりたいと思っております。

保坂主事、ご起立を願います。殉職消防隊員に一分間の黙とうを捧げます。黙とうを始め、黙とうを終ります。国歌斉唱一回。天皇陛下のお言葉奉読。中田会長お言葉奉読。保坂主事、ご起立を願います。会長のあいさつ。

最後に来賓の皆様におかれましては、わが消防界の発展に、ご尽力を賜りましたこと、心より御礼申し上げます。消防界は、被災地支援の活動を通じて、被災地の復興に貢献してまいりたいと思っております。また、本年は自治体消防が発足二五周年で、第6回全県消防大会が11月22日、三浦市で開催されます。消防界は、この機会に、被災地支援の活動を通じて、被災地の復興に貢献してまいりたいと思っております。

秋田県知事 日程の一部を交えてお話しさせていただきます。秋田県知事 日程の一部を交えてお話しさせていただきます。秋田県知事 日程の一部を交えてお話しさせていただきます。

秋田県知事 日程の一部を交えてお話しさせていただきます。秋田県知事 日程の一部を交えてお話しさせていただきます。秋田県知事 日程の一部を交えてお話しさせていただきます。

秋田県知事 日程の一部を交えてお話しさせていただきます。秋田県知事 日程の一部を交えてお話しさせていただきます。秋田県知事 日程の一部を交えてお話しさせていただきます。

### 秋田へお越しの節のお泊りに、ぜひご利用を

一般のお客様  
1人室(洗面所、トイレ付) ¥1,800 (税・サービス料込み)  
2人室(バス、トイレ付) ¥3,400 (税・サービス料込み)

会員の方  
1人室(洗面所、トイレ付) ¥1,500 (税・サービス料込み)  
2人室(バス、トイレ付) ¥2,700 (税・サービス料込み)

全館冷暖房完備、各室テレビ、電話あり

## ホテルあきた

秋田市中通4丁目3の23  
(秋田消防会館内)電話32局4111

## 中田建設株式会社

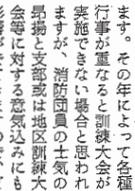
取締役社長 山崎 寛  
専務取締役 中田 栄喜

本社 秋田県能代市万町4の20 TEL (01855) 2-5335代表  
出張所 秋田市山王新町1の1 TEL (0188) 24-3241代表  
東京、仙台、岩手

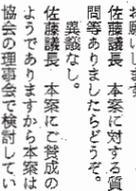




毎年のように実施されておりましたが、今年も全国消防大会等が開催される予定になつてゐる旨聞いております。その年によって各種行事が重なる場合も御座りますが、消防団員の士気の高揚と支那地区に於ける影響が及ぶので、今年も例年と同様に実施するよう要望する所でございます。



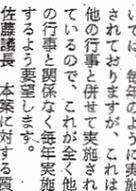
佐藤議長 本案に賛成の旨を述べましたらどうぞ、佐藤議長 本案に賛成の旨を述べましたらどうぞ、佐藤議長 本案に賛成の旨を述べましたらどうぞ、



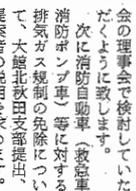
佐藤議長 本案に賛成の旨を述べましたらどうぞ、佐藤議長 本案に賛成の旨を述べましたらどうぞ、



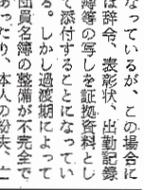
佐藤議長 本案に賛成の旨を述べましたらどうぞ、佐藤議長 本案に賛成の旨を述べましたらどうぞ、



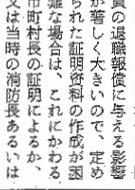
佐藤議長 本案に賛成の旨を述べましたらどうぞ、佐藤議長 本案に賛成の旨を述べましたらどうぞ、



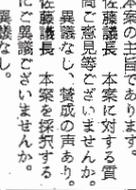
佐藤議長 本案に賛成の旨を述べましたらどうぞ、佐藤議長 本案に賛成の旨を述べましたらどうぞ、



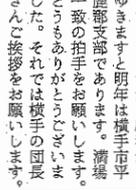
佐藤議長 本案に賛成の旨を述べましたらどうぞ、佐藤議長 本案に賛成の旨を述べましたらどうぞ、



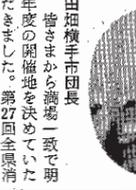
佐藤議長 本案に賛成の旨を述べましたらどうぞ、佐藤議長 本案に賛成の旨を述べましたらどうぞ、



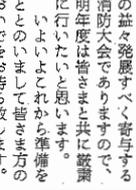
佐藤議長 本案に賛成の旨を述べましたらどうぞ、佐藤議長 本案に賛成の旨を述べましたらどうぞ、



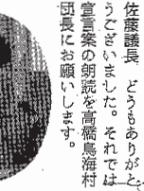
佐藤議長 本案に賛成の旨を述べましたらどうぞ、佐藤議長 本案に賛成の旨を述べましたらどうぞ、



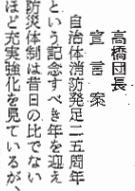
佐藤議長 本案に賛成の旨を述べましたらどうぞ、佐藤議長 本案に賛成の旨を述べましたらどうぞ、



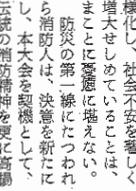
佐藤議長 本案に賛成の旨を述べましたらどうぞ、佐藤議長 本案に賛成の旨を述べましたらどうぞ、



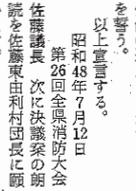
佐藤議長 本案に賛成の旨を述べましたらどうぞ、佐藤議長 本案に賛成の旨を述べましたらどうぞ、



佐藤議長 本案に賛成の旨を述べましたらどうぞ、佐藤議長 本案に賛成の旨を述べましたらどうぞ、



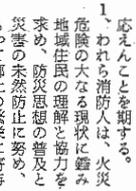
佐藤議長 本案に賛成の旨を述べましたらどうぞ、佐藤議長 本案に賛成の旨を述べましたらどうぞ、



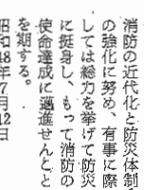
佐藤議長 本案に賛成の旨を述べましたらどうぞ、佐藤議長 本案に賛成の旨を述べましたらどうぞ、



佐藤議長 本案に賛成の旨を述べましたらどうぞ、佐藤議長 本案に賛成の旨を述べましたらどうぞ、



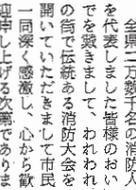
佐藤議長 本案に賛成の旨を述べましたらどうぞ、佐藤議長 本案に賛成の旨を述べましたらどうぞ、



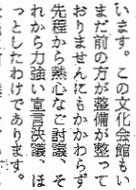
佐藤議長 本案に賛成の旨を述べましたらどうぞ、佐藤議長 本案に賛成の旨を述べましたらどうぞ、



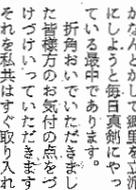
佐藤議長 本案に賛成の旨を述べましたらどうぞ、佐藤議長 本案に賛成の旨を述べましたらどうぞ、



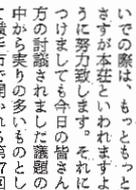
佐藤議長 本案に賛成の旨を述べましたらどうぞ、佐藤議長 本案に賛成の旨を述べましたらどうぞ、



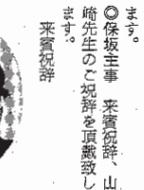
佐藤議長 本案に賛成の旨を述べましたらどうぞ、佐藤議長 本案に賛成の旨を述べましたらどうぞ、



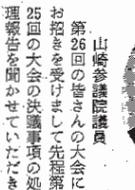
佐藤議長 本案に賛成の旨を述べましたらどうぞ、佐藤議長 本案に賛成の旨を述べましたらどうぞ、



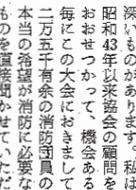
佐藤議長 本案に賛成の旨を述べましたらどうぞ、佐藤議長 本案に賛成の旨を述べましたらどうぞ、



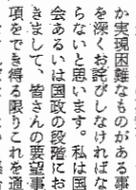
佐藤議長 本案に賛成の旨を述べましたらどうぞ、佐藤議長 本案に賛成の旨を述べましたらどうぞ、



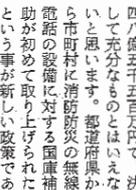
佐藤議長 本案に賛成の旨を述べましたらどうぞ、佐藤議長 本案に賛成の旨を述べましたらどうぞ、



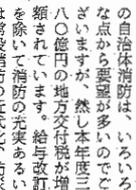
佐藤議長 本案に賛成の旨を述べましたらどうぞ、佐藤議長 本案に賛成の旨を述べましたらどうぞ、



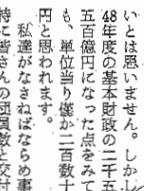
佐藤議長 本案に賛成の旨を述べましたらどうぞ、佐藤議長 本案に賛成の旨を述べましたらどうぞ、



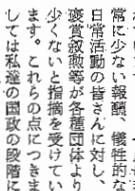
佐藤議長 本案に賛成の旨を述べましたらどうぞ、佐藤議長 本案に賛成の旨を述べましたらどうぞ、



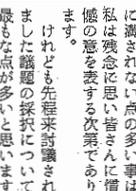
佐藤議長 本案に賛成の旨を述べましたらどうぞ、佐藤議長 本案に賛成の旨を述べましたらどうぞ、



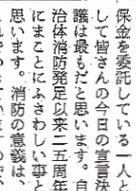
佐藤議長 本案に賛成の旨を述べましたらどうぞ、佐藤議長 本案に賛成の旨を述べましたらどうぞ、



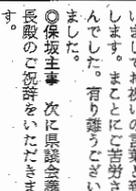
佐藤議長 本案に賛成の旨を述べましたらどうぞ、佐藤議長 本案に賛成の旨を述べましたらどうぞ、



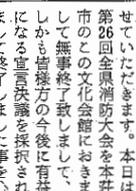
佐藤議長 本案に賛成の旨を述べましたらどうぞ、佐藤議長 本案に賛成の旨を述べましたらどうぞ、



佐藤議長 本案に賛成の旨を述べましたらどうぞ、佐藤議長 本案に賛成の旨を述べましたらどうぞ、



佐藤議長 本案に賛成の旨を述べましたらどうぞ、佐藤議長 本案に賛成の旨を述べましたらどうぞ、



佐藤議長 本案に賛成の旨を述べましたらどうぞ、佐藤議長 本案に賛成の旨を述べましたらどうぞ、

歌と踊りと大プール 森田ポンプ ラビットポンプ 桜ホース・ソフト吸管 赤尾消防被服 各種消火器 ガス水道工事一般 連日豪華ショウ開演中!! AM 9:30~PM 7:00 能代温泉 日本海サニーランド TEL (01855) 26194・21161 株式会社 協立製作所 能代市栄町12の3 〒016 TEL (01855) 2-6361代表





















の仕組みも複雑になってくれば、故障も起り易くなるのみならず、一旦事故が起きたときの被害も大きくなることは自明の理であります。加えてこれが管理にあたる人間も機械も適切な時期に適切なメンテナンスがなされなければなりません。安全とは、このようになわれれば社会生活の機能が円滑に作動している状態にほかならないのであります。今日のように高度に発展した社会においては、最も基本的なかつ困難な課題になってきているのであります。

### 一九四九年の年頭にあたって

秋田県知事

小畑 勇二郎



県民の皆さま明けておしまいが、厄は、エネルギー、危険、物価高などかつてない非常事態に直面しています。しかし、私どもは、これを真に地についた堅実な県民生活を築くためのまたとない機会としてとらえ、秋田県の特長を十二分に発揮するために、県民の委嘱を結集して、石油、天然ガス、地熱の利用など県内のエネルギー開発に積極的に取り組む、また、物を大切に使う運動、金庫が一体となってこの難局を乗り越えな

このような課題は、もとより全国民あけて取り組まなければならないのであり、ひとりで解決できる問題ではありません。しかし、お互い消防関係者として、この安全の問題を直接にその責任とす立場において、国民の理解と協力を求めつつ、自らの善悪を果たすとともに、さらには新しい安全な社会の建設、管理の仕組みについて、関係者全員の敏習を結集すべきときではないでしょうか。

私どもとしても、このような時代の要請に心を奮い立たせ、人々の安全を第一に確保し、消防関係者として、今後の消防員、消防団員の研修のあり方について、関係各位とともに、改めて根本的に考えてみたいと思っております。

新しい年が、わが国民の安全な社会の建設のための新しい第一歩となる明るい年となり、心から心から行なうたいといたします。

あつたと申さねばなりません。地価の高騰、物価の上昇、資源の不足等、インフレ激化の傾向は益々激しくなっており、加えて石油供給削減による電力不足の影響は、これまでにない深刻なものであります。このような内外にわたる憂慮は、いままもなく、世界平和樹立のための外交政策も、アラブとイスラエルの紛争から石油供給削減というが国際外交政策の根柢を揺さぶる問題が懸念されております。また、内政面においても高度経済成長による経済的バズミは益々大きくなり

### 年頭のあいさつ

秋田県議会議長

原 龍

県民の皆様、あけましておめでとうございます。昭和四十九年の新春を告ぐ

えと共に健康で明るくお迎えできまことを、心からお喜び申し上げます。

あつたと申さねばなりません。地価の高騰、物価の上昇、資源の不足等、インフレ激化の傾向は益々激しくなっており、加えて石油供給削減による電力不足の影響は、これまでにない深刻なものであります。このような内外にわたる憂慮は、いままもなく、世界平和樹立のための外交政策も、アラブとイスラエルの紛争から石油供給削減というが国際外交政策の根柢を揺さぶる問題が懸念されております。また、内政面においても高度経済成長による経済的バズミは益々大きくなり

私達は、このような重大な危機の中で新年を迎えるのであります。よい、よい決意も新たに、明るい社会、住みよい郷土の建設のために、協力して、県民の先頭に立ち、本年もまた目的達成のため努力を続ける所存であります。これらを推進するにあたり、県民の皆さまの協力、絶大なご協力がなければなりません。今後とも格別のご公正とご協力をお願い申し上げます。次第に皆様方のご健康とご多幸を、心から祈り申しあげ、新春のごあいさつといたします。

### 年頭のことば

第二十一普通科連隊長 重松 日出男



秋田駐とん地司令

昭和四十九年の新春を迎えるにあたり、全県消防関係者の皆様に、新年の御慶びを申し上げます。近年秋田県の産業経済の発展が著しく、これに伴い、人口の都市集中化、危険物施設及び高層建築物の増加等による火災の発生、交通事故の頻発、消防防犯業務の対象となる範囲が、地帯的に対象も、ますます複雑多様化しております。このため、本県の消防力は、充実強化され消防防犯が密着されておられ、誠にこの間に賜えられます。一三万県民の生命と財産を守り、社会公益の確保に貢献される重責に、対し心

### 年頭のごあいさつ

秋田県警察本部長 叶野七郎



明けましておめでとう

全県消防の皆様には、ご家族とともに、よい年を迎え

感しております。石川危機とインフレ、ソソへの懸念の高まりのなかで、ゆるぎなく社会を見つめながら新時代に即応し、その対象に最も適合した防災活動を推進して、県民の信頼にこたえる立派な成果をあげられるよう期待してやみません。

昭和四十九年の年頭にあたり、日頃のご精進とご協力を、対して深甚の敬意と感謝を表するとともに所願の一歩を申し上げて、ごあいさつと致します。

### 年頭のあいさつ

秋田県民生部長 富樫 恭康



秋田県民生部長

このような事態に対処するため、各町町におかれましては、消防の近代化及び科学化に努力され、また、県に働きかけても次の課題を重点に取り組んでまいりたいと考えております。

その第一は、中高層建築物の安全対策の推進であります。昨年は熊本市大津波パトにおいて発生した火災は死者一〇四名におよぶ多数の犠牲者を出す大惨事となりましたことは、大記憶の新しいところであり、今後このような事故防止のため、避難、救助、脱出の設備及び防火管理体制の強化を促進して、人命安全確保をはかりたいと思っております。第二は、火災予防組合の育成とその活動に対する指導の強化であります。火災原因の9割5分が失火であるといわれる火情では、消防機関だけでは、いかに努力しても十分な効果があることはできません。そこで地域住民を構成員とする火災予防組合が現在全県に二五〇〇余団体構成されており、この火災予防組合の活動を、この火災の取り扱いは燃焼器具

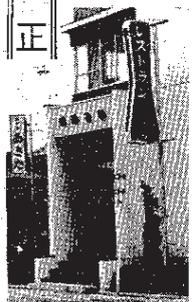
### 謹賀新年



取締役社長 山崎 寛喜  
専務取締役 中田 栄喜

本社 秋田県能代市万町4の20 TEL (01855) 2-5335代表  
出張所 秋田市山王新町1の1 TEL (0188) 24-3241代表  
東京、仙台、岩手

### 賀 秋田へお越しの節のお泊りに、ぜひご利用を



- 一般のお客様
    - 1人室(洗面所、トイレ付) ¥1,800 (税・サービス料込み)
    - 2人室(バス、トイレ付) ¥3,400 (税・サービス料込み)
  - 会員の方
    - 1人室(洗面所、トイレ付) ¥1,500 (税・サービス料込み)
    - 2人室(バス、トイレ付) ¥2,700 (税・サービス料込み)
- 全館冷暖房完備、各室テレビ、電話あり

### ホテルあきた

秋田市中通4丁目3の23  
(秋田消防会館内) 電話32局4111



一昨年一年間の一六七二人を上回った。そこで自治省消防庁では、最悪の事態に備えて、火災予防の徹底を図るよう全国の自治体に訓令の通達を出した。ことである。

会長 中山正一

輝かしい昭和四十九年の新春を迎え、県内消防関係者の皆様は心から喜びを申しあげます。例年のごときながら、新年を迎え新たな決意を奮起して

陶をふくらまし、大きな目標に向かってスタートするの残して一年が足らずに過ぎ去ってまいります。日々ますます進歩する社会情勢

のものとでは、次から次へと新しい問題が提起され、消防対策も後手となり、地域住民に不安を与えることになり。

世の中というのは、このように急激な変化が起るものが多い。そのために、行政にたすきかける者として、その責任の重大さに身の引き締まる思いがいたします。

昭和四十九年の新春を迎えるに当たり、県内消防関係者の皆様は心から喜びを申しあげます。例年のごときながら、新年を迎え新たな決意を奮起して

私共消防人もこれらの現実を直視し、今後当面するとして戦い抜く決意を固くし、共に年頭に当り誓い合いたいと念ずるものであります。

終りに当り昨年十一月東京消防道庁に開催された全国消防大会に際しての天皇陛下の御言葉を体して皆様もともども精進を重ねて郷土住民の信頼に恥じないことを祈念し、今年年頭の所感を致します。

年頭のあいさつ

秋田県水防連合会 会長 大野 忠右工門



明けましておめでとう。県内の消防並びに防災関係の皆様には、晴やかに新春をお迎えのこととお慶び申しあげます。

昨年七月の豪雨の際には、防災関係の皆様には、晴やかに新春をお迎えのこととお慶び申しあげます。

全県水防訓練大会が県および開地の大曲市並びに関係各機関の協力でより大きな成果をあげることができました。ことである。

近年は、河川改修や水防施設が著々整備されていくに、それに伴って関係の皆様のご苦労はいかばかりか察するに余りあるものがあります。

昭和四十九年の新春を迎えるに当たり、県内消防関係者の皆様は心から喜びを申しあげます。例年のごときながら、新年を迎え新たな決意を奮起して

私達消防関係者は、このように急激な変化が起るものが多い。そのために、行政にたすきかける者として、その責任の重大さに身の引き締まる思いがいたします。

昭和四十九年の新春を迎えるに当たり、県内消防関係者の皆様は心から喜びを申しあげます。例年のごときながら、新年を迎え新たな決意を奮起して

私共消防人もこれらの現実を直視し、今後当面するとして戦い抜く決意を固くし、共に年頭に当り誓い合いたいと念ずるものであります。

年頭のあいさつ

秋田県消防協会 副会長 銭 谷 小太郎

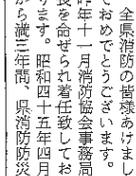


昭和四十九年の新春を迎えるに当たり、県内消防関係者の皆様は心から喜びを申しあげます。例年のごときながら、新年を迎え新たな決意を奮起して

私達消防関係者は、このように急激な変化が起るものが多い。そのために、行政にたすきかける者として、その責任の重大さに身の引き締まる思いがいたします。

昭和四十九年の新春を迎えるに当たり、県内消防関係者の皆様は心から喜びを申しあげます。例年のごときながら、新年を迎え新たな決意を奮起して

私共消防人もこれらの現実を直視し、今後当面するとして戦い抜く決意を固くし、共に年頭に当り誓い合いたいと念ずるものであります。



年頭にあたりて

秋田県消防協会 事務局長 保 坂 悌之助

全県消防の皆様に、明けましておめでとう。県内消防関係の皆様には、晴やかに新春をお迎えのこととお慶び申しあげます。

昨年十一月消防協会事務局長を命ぜられ着任致しております。昭和四十五年四月から三年間、県消防防炎

の仕事を担当し、また協会理事として皆様から、いろいろな面でご協力いただいたり致しましたが、今後県消防の発展と防災のために及ぼすご努力に参りたいと存じております。

先般、ある消防関係の人の談話の中に「現代の消防は、設備、技術ももちろん、技術防炎においてこそ進歩し、消防力の充実強化が著しいといわれているが、その割に

新年を迎えて

秋田県消防協会 副会長 佐々木 賢一



昭和四十九年の新春を迎えるに当たり、県内消防関係者の皆様は心から喜びを申しあげます。例年のごときながら、新年を迎え新たな決意を奮起して

私共消防人もこれらの現実を直視し、今後当面するとして戦い抜く決意を固くし、共に年頭に当り誓い合いたいと念ずるものであります。

終りに当り昨年十一月東京消防道庁に開催された全国消防大会に際しての天皇陛下の御言葉を体して皆様もともども精進を重ねて郷土住民の信頼に恥じないことを祈念し、今年年頭の所感を致します。

Advertisement for Ito Group (伊藤組) construction company, listing services like rabbit pumps, fire extinguishers, and plumbing.

Advertisement for Keisaku Seisakujo (協立製作所) manufacturing company, listing services like rabbit pumps, fire extinguishers, and plumbing.

火事の方にはさっぱり知らないのはどうしたのかと... 話を出した。... 別の人、道程や交通施設が改善され、警察や消防の装備を充実して取締りを強化していった。...

新年を迎えて

能代地区消防本部 消防長 佐野 岩三郎



昭和四十九年の新春を迎え、新年のお慶びを申し上げます。... 昭和四十九年の新春を迎え、新年のお慶びを申し上げます。...

社団法人の第一歩であり、われわれ消防人の使命を重大であること、再認識すべきことなから、... 昭和四十九年の新春を迎え、新年のお慶びを申し上げます。...

年頭のあいさつ

土崎消防署 署長 高橋 辰治



昭和四十九年の新春を迎え、新年のお慶びを申し上げます。... 昭和四十九年の新春を迎え、新年のお慶びを申し上げます。...

年につく昨年の各地の大惨事を他山の石とし、金沢で火事、山形で地震、... 昭和四十九年の新春を迎え、新年のお慶びを申し上げます。...

年頭に当ってあれこれ

仁賀保地区消防署 署長 佐藤 栄三



消防の第一線に立つ私共は、常にきびしい現実を冷やかに直視しながら、... 昭和四十九年の新春を迎え、新年のお慶びを申し上げます。...

まことに厳しいものがあり、この重要な使命を一身に担い、... 昭和四十九年の新春を迎え、新年のお慶びを申し上げます。...

昭和四十九年の新春を迎え、新年のお慶びを申し上げます。... 昭和四十九年の新春を迎え、新年のお慶びを申し上げます。...

トーハツ消防ポンプ 謹賀新年 V50BS 38馬力 各種土建用ポンプ お買上げは技術とアフターサービスの完璧な販売店へ

オールジェットホース (消防用・消火栓用) 森田・初田(賠償責任保険付) A・B・C粉末消火器 イシワタ式救助袋・設計施工 株式会社高義商会









